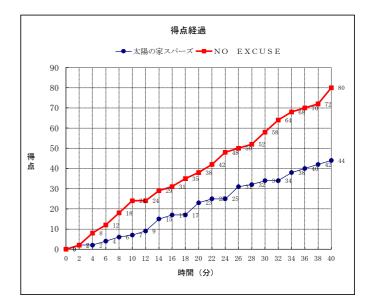
# 内閣総理大臣杯争奪 第42回日本車椅子パスケットボール選手権大会 個人トータル表

2014年5月17日 15時50分開始 2 回戦 東京体育館 C - 47 17x-9- 24 (0) 太陽の家スパーズ **16** 2クォーター **14** NO EXCUSE 44 (九 州) 11 37x-9- 20 (東 京) 10 4½±−½− 22 \_ 番号 氏 名 (持ち点) 2P FT RB AT 反則 番号 3P | 2P | FT | RB | AT | 反則 3P 氏 名 (持ち点) 0 5 17 0 8 1 \* 5 福地 広和 (2.5) 11 1 \* 4 安 直樹 (4) \* 6 矢田 成昭 (2) 10 0 5 0 \* 5 佐藤 大輔(2) 3 0 0 \* 8 宮本 晶(4) 8 0 3 2 6 石井 康二 (2.5) 0 0 0 0 9 宮平 盛男 (1) 7 寺田 正晴 (3) 0 2 0 10 楢崎 秀政 (2.5) 8 大嶋 義昭 (1) 0 0 0 0 0 9 0 1 11 徳永 祐政(3) 1 大曽根 佳太 (4.5) 4 \* 12 田中 10 菊池 隆朗(1) 栄太郎 (1) 0 0 0 0 0 0 \* 13 本田 昌士 (4) 12 0 6 0 : 11 森 紀之 (1.5) 4 0 2 0 14 高橋 幸久 (1) 0 0 0 \* 12 菅澤 隆雄 (4.5) 18 0 9 0 13 湯浅 剛 (1.5) ol 0 0 0 14 田仲 幸牛 (1.5) 0 0 15 田中 聖一 (2) 18 0 8 2 16 村上 慶太 (1) ol 0 0 0 18 西岡 尚輝 (1) 0 0 0 0 19 八木沼 辰弥 (3) 4 0 2 0 HC 河野 有信 HC及川 晋平 AC 矢田 成昭 ΑС 中井 健豪 #REF! 河野 杉山 美穂 和美 相川 恵里 永山 彩夢 山下 正信 44 0 20 4 0 0 80 0 38 4 0 計 計 加藤 昌樹 主審:

副審: 蝦名 准 副審: 和田 正人



## [戦評]

太陽の家スパーズのボールで試合が始まり、早々にスパーズ#13本田選手がインサイド シュート先制点を決める。NO EXCUSEはバックピックからの#12菅澤選手のインサイド シュートと、#4安選手のアウトサイドシュートを中心に得点を重ねる。NO EXCUSEはDF でプレスをかけるも、スパーズ#8宮本選手のカットインにより2点を返され、メンバー チェンジ。メンバーチェンジ後、スパーズはDFを崩しきることができず、得点を決めら れない。NO EXCUSEは#4安選手のシュートで点差を広げたところでメンバーチェンジを行 う。得点源の#4・12を下げるも、スピードが落ちることはなく、スパーズ#13の シュートを抑え24-7で1Qを終える。

NO EXCUSEは#15田中選手のスピードで相手をかき乱すも、得点には上手く結びつ かない。この間にスパーズ#13を中心に得点を重ね、29-17と点差を縮める。残り2 分でNO EXCUSEはメンバーを大きく変え、#12・6・9のビッグマンを起点にOF を仕掛ける。しかし、ファールが重なりリズムを掴みきることができず、点差を広 げることができず38-23で前半を終了する。

ディフェンスラインを崩さないことを再度確認し、NO EXCUSEはスターティングメ ンバーで3Qを開始する。#12の連続得点で、48-26と一騎に点差を広げる。ス パーズの#13はマークが厳しく、制限区域内でシュートを打つことができない。残 り4分でNO EXCUSEDはメンバーチェンジ。スピードのある#4・7・15.16・19でプレ スを仕掛け、相手のミスを狙うも、お互い点の取り合いとなり、点差は大きく変わ らない。

### 4 Q

NO EXCUSEは #4・5・9・10・15とさらにメンバーを代え、開始早々3本連続得点を 決める。スパーズは#13にボールを集めるが、固い守りにシュートを決めることが できない。スパーズは#5がシュートを決めるが、NO EXCUSEの素早い攻撃を守りき ることができず、さらに点差は広がる。終始、NO EXCUSEの流れで、80-44でNO EXCUSEが勝利する。